

令和8年(2026年)3月27日(金曜日)
 環境局温暖化対策課
 課長:柴田 昌亮
 電話:082-504-2185
 内線:3250

広島市清掃工場余剰電力等地産地消事業のR7年度の取組状況等について ～「広島じゃけエネ電気」の広がりと本市の脱炭素化の取組～

本市では、「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す」ことを表明しており、その目標の実現に向け、令和5年3月に改定した「広島市地球温暖化対策実行計画」に基づき、地球温暖化対策を総合的、計画的に推進しています。

こうした取組の一環として、令和7年4月から、本市の清掃工場や市内民間事業者が発電する二酸化炭素の排出を伴わない環境に優しい電力（カーボンフリー電力）を、本庁舎や区役所などの市有施設で活用する広島市清掃工場余剰電力等地産地消事業を開始しました。

また、本事業の実施事業者として選定された小売電気事業者（アーバンエナジー株式会社）から、総合評価方式による事業者選定時に、清掃工場の余剰電力の活用のほか、本市の脱炭素化につながる複数の取組の提案があり、これらの提案内容についても取組を進めています。

1 令和7年度の主な取組について

(1) “広島じゃけエネ電気”の供給先拡大

清掃工場で発電したカーボンフリーの余剰電力に加え、市内民間事業者が発電する再エネ電力等を活用することで、“広島じゃけエネ電気”の供給先が事業開始時の79施設から220施設（令和8年4月時点）へ拡大しています。

今後も、“広島じゃけエネ電気”の供給先拡大を進めることで、本市の温室効果ガス排出量の削減と電力の地産地消を一層推進していきます。

本事業で供給するカーボンフリー電力を“広島じゃけエネ電気”と命名した上で、この電力の供給先拡大を進めています。

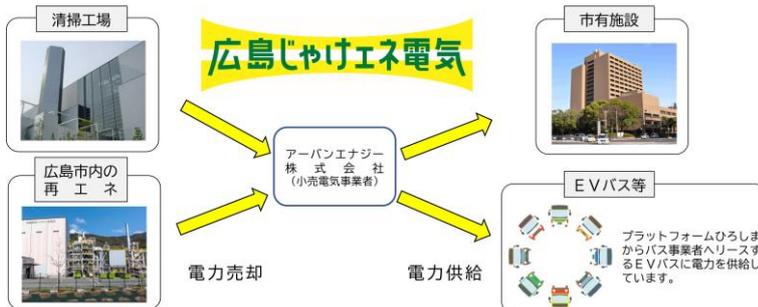


電力供給先：79施設
 令和7年4月1日時点（事業開始時）

市有施設	庁舎関連施設	10施設
	小学校等	64施設
	ごみ処理施設	5施設

電力供給先：220施設
 令和8年4月1日時点

市有施設	庁舎関連施設	22施設	消防施設	28施設
	小学校等	64施設	児童福祉施設	1施設
	ごみ処理施設	5施設	公民館	38施設
	環境関連施設	8施設	水道施設	50施設
	下水道局庁舎	1施設		
民間施設	EVバス	2施設		
	その他	1施設		



広島市清掃工場余剰電力等地産地消事業のイメージ図



“広島じゃけエネ電気”使用施設の認定証

(2) 再生可能エネルギー設備の導入促進

初期費用の負担がなく太陽光発電設備が導入できるPPA手法*により、災害時に避難場所となる北部資源選別センター（資源ごみ選別施設）に太陽光発電設備を設置するとともに、蓄電池を設置しレジリエンス強化を図りました。

* PPAとは「Power Purchase Agreement」の略で、発電事業者が設置した太陽光発電設備による電力を需要家（本事業の場合は本市）が購入する契約方式

【北部資源選別センターの太陽光発電設備について】

事業期間	令和8年3月から20年間
主な設備の内容	太陽光パネル (157kW) パワーコンディショナー (105kW) 蓄電池 (30kWh)
温室効果ガス削減効果	約 68 t-CO ₂ /年



(3) 環境学習・環境啓発の推進

WEB上やデジタルサイネージで使用電力に関する情報をリアルタイムで表示（電力の見える化）することで、電力の地産地消を身近に感じる環境を創出し、効果的な環境学習・環境啓発を実施します。



2 今後の主な取組について

引き続き、“広島じゃけエネ電気”の供給先拡大を進めるとともに、次の事業者提案内容についても実施し、本市の脱炭素化に向けた取組をより一層推進していきます。

(1) EV充電装置の設置

発電施設でもある中工場及び安佐南工場にEV充電装置を設置します。これにより、災害時には、工場で発電した電気が充電されたEV自動車を避難所等で“動く蓄電池”として活用することができます。

(2) 市有施設への太陽光発電設備の導入検討

市有施設の太陽光発電設備導入可能性調査を実施し、太陽光発電設備の更なる導入促進を目指します。

(3) 環境学習・環境啓発の更なる推進

本事業について効果的に学習できるよう、小学校や清掃工場等にポスターやパネルを設置します。

<参考1> 事業スケジュール

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度以降
	事業者選定	ステップ1 (中工場、安佐南工場の余剰電力を活用)			ステップ2 (中工場、安佐南工場に加え、新南工場の余剰電力も活用)
				<ul style="list-style-type: none"> 課題の整理 次期取組に向けた検討 	
				10月～新南工場供用開始	

<参考2> 過去プレスリリース資料

- (令和7年3月31日付け) [清掃工場で発電した余剰電力を市有施設で活用する取組を開始します！](#)
- (令和8年1月30日付け) [広島市清掃工場余剰電力等 地産地消事業で供給する“広島じゃけエネ電気”を使ったEVバスが運行を開始します！！](#)